



9/28

和楽器と洋楽器の素敵なハーモニー さんぼく会館

▶ 迫力ある生演奏が目の前で響きます



和楽器の尺八と箏、洋楽器のピアノとパーカッションのコラボレーションを楽しむ「マイタウン・コンサート 和と洋の音楽の夕べ」が開催され、和と洋の素敵なハーモニーが会場に響きました。

ユーモアを交えた軽快なトークや、会場の皆さんが演奏に参加する曲目もあり、親しみやすいアットホームなコンサートとなりました。

9/30

田んぼアートの稲刈り体験 熊登集落地内

▶ 稲刈りは約一時間半の作業でした



市報むらかみ 8月1日号の表紙写真を飾った「田んぼアート」の稲刈り体験イベントが、舘腰地域まちづくり協議会の主催で開催されました。

当日は23人が集まり、1,000㎡の田んぼに植えられた稲を手で刈りました。稲刈り後には、芋煮やおにぎりなどが振舞われ、参加者は手作りの料理を堪能しながら、親睦を深めました。

参加した小学生は「稲刈りは難しかったけど、だんだん慣れてきて楽しむことができました。芋煮はとてもおいしかったです」と話していました。

10/6

困難を抱えた子ども・若者を支えるために 総合文化会館

▶ 現場での実体験を交え講演をした谷口氏



村上市子ども・若者総合サポート会議主催の「子ども・若者を孤立させないために～どんな境遇にある若者も見捨てない～」をテーマにした講演が行われ、約130人が参加しました。

講師は、スチューデント・サポート・フェイス(S.S.F)の代表理事である谷口仁史氏。社会的に孤立している子どもや若者などに対して「アウトリーチ(訪問支援)」や「社会復帰・自立までのプロセスを見通した支援」の必要性などを語り、参加者は真剣な面持ちで講演を聞いていました。

10/6~8

パーキングで村上市の魅力発信 日本海沿岸東北自動車道 荒川パーキング

▶ 足湯でおもてなし



10月6日(出)～8日(月・祝)に、日本海沿岸東北自動車道上下線の荒川パーキングで、地域活性化の社会実験が行われました。

立ち寄った観光客などに、観光コンシェルジュが観光やイベントの情報案内をしたり、瀬波温泉の足湯を設置し長旅の疲れを癒してもらったりしました。

この社会実験は、12月中旬までさまざまな取り組みを行います。土・日曜日、祝日には、上り線で地元の野菜などの販売も行いますので、ぜひ、お立ち寄りください。

10/8

地域で防災に取り組む！「神納東ふれあい運動会」
神納東小学校グラウンド

▶毛布と棒で簡易担架を作り、かかしを載せてリレー



神納東地域まちづくり協議会が主催する「神納東ふれあい運動会」が晴天のもと、開催されました。

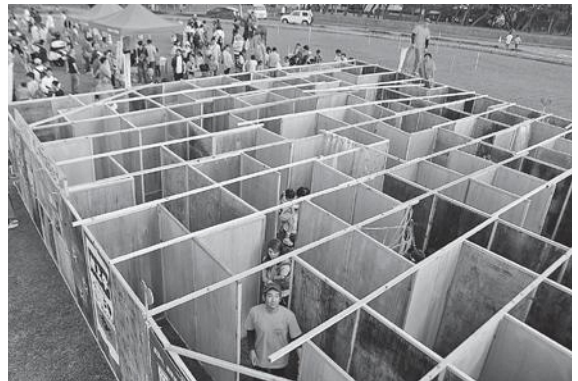
今回は、綱引きなどの定番種目のほかに、簡易担架の作り方を取り入れた種目「あんぜん・あんしん搬送リレー」と、有事の際に必要な物資を学ぶ種目「防災借り物競争」の防災要素を含んだ2種目を実施。

初の試みでしたが、楽しみながら防災の知識を得られた競技となりました。

10/8

巨大迷路が出現「いいねっか村上」
岩船港港湾緑地

▶大人気となった巨大迷路



村上商工会議所青年部主催の地域活性化イベント「いいねっか村上2018」。今年は台風の影響を考慮し、急きょ1日順延しての開催となりました。この英断が吉となり、晴天の下、巨大迷路や乗馬体験、丸太早切り大会などが行われ、多くの家族連れでにぎわいました。

また、村上牛や朝日豚など肉料理の特設ブースも設けられ、参加者は開催テーマの「笑顔いっぱい、肉いっぱい、腹いっぱい、でいいねっか」となりました。

10/14

夜空に輝く花火を上手に描きました！
荒川総合体育館

▶授賞式後の記念撮影



市内の小学生を対象に募集した「村上市花火大会in清流あらかわ絵画コンクール」の表彰式が、荒川商工産業祭で行われました。

このコンクールは、清流荒川で夏の夜空に打ち上げられた花火を、みんなで楽しんだ思い出として残そうと企画されたもので、今年で2回目となります。

水彩画や貼絵など、小学生らしいダイナミックなすばらしい作品が多く、選考に携わった先生方も頭を悩ませていました。

応募作品は、村上市文化展（11月3日～5日）で展示しますので、ぜひご覧ください。

10/10

森林を大切に
神林農村環境改善センターほか

▶植樹を行う児童たち



「森林は 土砂から守る 命づな」のスローガンのもと「第59回岩船林業振興祭」が開催されました。

式典後には松沢集落の山林で記念植樹が行われ、神林地区の5つの小学校の6年生が参加。子どもたちの輝く瞳をイメージした「ひ（ヒメコウズ）、と（トチノキ）、み（ミズナラ）」を植樹し、子どもたちの輝かしい未来と樹木の成長を祈念しました。